

## 充実した2学期にするために

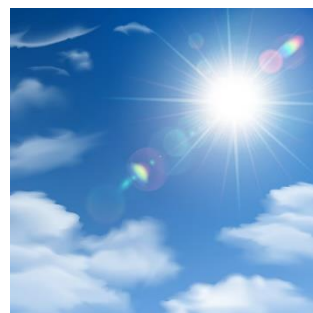
例年より少し長い44日間の夏休みが終わり、2学期が始まりました。この夏休み中、生徒たちは、勉強や部活動に充実した時間を過ごしたと思います。大きな事故や怪我もなく、全員で元気に2学期のスタートを切れたことを喜びたいと思います。

ここ羽咋において今年の7、8月には猛暑日が10日もあり、記録的な暑さとなっていました。今年、わずか1日だけとなりました。しかし、全国的には、昨年以上の猛暑であったと聞いています。この厳しい暑さの中、1・2年生は、3年生から引き継いだ部活動に真剣に取り組み、7日

(土)の郡市新入大会に向けて一丸となって練習に励んでいました。練習の成果が十分に発揮される試合ができるよう健闘を祈りたいと思います。

さて、2学期は一番長い学期となります。1学期から夏休みにかけて一生懸命に課題や活動に取り組み、努力してきたことが実を結び、成果として現れ始めます。また、1・2年生の郡市新入大会から始まる各種部活動の大会、遠足、羽中祭など、学校内外の行事がたくさん計画されています。学習、部活動、そして学校行事に一人一人が真剣に取り組み、仲間と関わる中で、かけがえのない経験を積むことができる2学期となることを期待しています。

「挑戦した者にしか見ることができない景色がある」という言葉があります。努力した先には、今までとは違った風景が広がっているということです。努力しなければ、その素晴らしい風景を見ることはできません。今まで以上に自分の成長を実感できる「挑戦の2学期」となることを願っています。



## 学力調査の結果から



今年4月に実施された全国学力・学習状況調査(国・数)及び県基礎学力調査(社・理・英)の結果が示されました。本校においては、**全ての教科において県平均・全国平均を上回る**など、全体としては概ね良好な結果となりました。一方、昨年同様どの教科においても問題の意図を正確に読み取り、適切に表現する力(書く・話す)に引き続き課題があることが分かりました。各教科の調査結果を詳細に分析するとともに、生徒一人一人の十分でないところに目を向けながら組織的に授業を改善していきます。

学習状況調査からは、「学校に行くのは楽しい」(+11.5)「自分にはよいところがある」(+7.4)などほとんどの項目で肯定的な意見が全国平均を上回っていることが分かりました。一方、「将来の夢や目標を持っている」(Δ2.3)は、全国平均を下回っており、引き続き教科指導やキャリア教育を通して、学ぶことの意義や適切な職業観を育むことができるようしっかりと指導をしていきたいと考えています。(※( )の値は全国平均比)

### <具体的な2学期の取組の重点>

- 自分の考えや意見を発表したり、理由や根拠を説明したりするアウトプットの間を多く設定する。生徒の発言に対し問い返すことで、相手が求める情報や具体性、論理性が十分かどうかを検証し、発言の質を高める。
- 出題者の意図を正確に把握できているかを全体で確認し、適切に解答する力を高めるため、様々な出題形式に取り組ませる。
- 個別最適な学び、協働的な学びを促すツールとしての活用が促進されるように、ICTの効果的な活用を積極的に推進する。

## 校内外の行事から

### ★なぎさクリーン運動（7/21）

天気にも恵まれ、早朝のすがすがしい空気の中、千里浜海岸の清掃活動に、生徒及び教職員合わせて約80名が参加しました。この日は、いくつかの部活動の県大会が予定されており、これだけの参加人数となりましたが、参加した生徒たちは保護者や地域の方々とともにさわやかな汗を流しました。



### ★吹奏楽部定期演奏会（8/4）

今年はコスモアイル羽咋の改修工事のため、本校ランチルームを会場に、保護者、関係者の方々をお招きして開催しました。この演奏会は、3年生の引退の花道を飾る「ファイナルコンサート」であり、3年生8名は、これまで応援してくださった方々に自らの奏でる音楽に載せて、感謝の気持ちを届けてくれました。締めくくりにはふさわしい素敵な演奏会となり、来場の方々からは惜しめない拍手が送られていました。



### ★北信越大会（8/6～8/7）・全国大会（8/22）

本校の生徒3人が、北信越大会（新潟県新潟市・上越市）に臨みました。卓球シングルス：藤森夏芽さん（1年）、陸上競技四種競技：橋本吏央さん（3年）、体操個人：石野虹太さん（3年）中でも石野さんは、個人4位となり、全国大会に出場しました。どの生徒も最後まで諦めず、羽咋中生らしい試合ができていました。健闘を心から讃えたいと思います。

### ★親子ボランティア活動（8/24）

P.T.A厚生委員会主催の「親子ボランティア」が土曜日の早朝にもかかわらず多くの方々に参加していただき実施することができました。生徒、保護者、教職員合わせて300名以上での作業で、学校内外は見違えるほどきれいになりました。ご参加いただきました皆様、本当にありがとうございました。



## 2学期の主な行事予定

- 9月7日（土） 都市新人総合体育大会（予備日8日）
- 25日（水） 羽中プロジェクト（千里浜クリーン活動）
- 27日（金） 羽中プロジェクト（講演会）
- 10月2日（水） 中間テスト
- 3日（木） 中間テスト
- 20日（日） 羽中祭①〔文化祭〕
- 21日（月） 羽中祭②〔体育祭〕（羽咋体育館）
- 22日（火） 代休
- 11月1日（金） 学校公開週間（～11月7日）
- 5日（火） 第1回3年地域学力調査①
- 6日（水） 第1回3年地域学力調査②
- 15日（金） 市小中合同音楽会
- 19日（火） 3年期末テスト①
- 20日（水） 3年期末テスト②
- 26日（火） 1・2年期末テスト①
- 27日（水） 1・2年期末テスト②
- 12月3日（火） 2年県評価問題
- 第2回3年地域学力調査①
- 4日（水） 第2回3年地域学力調査②
- 24日（火） 終業式
- 25日（水） 通知表渡し・3年三者懇談①
- 26日（木） 通知表渡し・3年三者懇談②



## 編集後記

「初めて自分で自分をほめたいと思います」とレース後に話したのは、アランタ五輪・銅メダリストの有森裕子さんでした。このフレーズは、ある歌手が書いた詩の一節であるとのこと▼現在実施されている学力調査の質問紙には、先生は認めてくれていると思うか？という問いがあります。本校は、「思う」「どちらかと言えば思う」との肯定的回答が全国平均より+5.0ポイント高かったことに多少なりとも安堵しました▼学校において、生徒を認め、ほめるのは先生、叱るのもまた先生と考えている生徒は多いのではないのでしょうか。しかし、これからの生徒に求められるのは、自分自身で学び、成長していける力。言い換えれば、自分をほめたり、自分を叱ったりできる力（自己教育力）であると感じています。（宮下）